議会だより
開かれた町民みんなの議会をめざします
編集：上士幌町議会 議会だより編集特別委員会
第186号　令和2年2月

一般質問

第6回定例会（令和元年12月）

▼3名の議員より一般質問がありました

今回の一般質問の様子は、上士幌町議会ホームページ第6回定例会12月4日（水）録画中継【午前分】から視聴できます。

第2期「人口ビジョン・総合戦略」について

山本　和子　議員

山本　和子　議員

問 国は、平成27年に「人口増に向けたビジョン」を示し、町も「人口ビジョン・総合戦略」を作成し、5年間実行してきた。

国の動きが速すぎ、町民の十分な議論や理解なしに進んできたように思う。今、2期目の計画策定に入っているが、3点質問する。

①「都心から地方へ人口を移す、人口増を目指す」との国の政策はうまくいっていない。

「人口増」ではなく、「町民の暮らしを豊かに」を最善の目標にするべきである。

②町民の声をしっかり反映させるべきだが、どのように周知し、声を聞くのか。

③国の動きは速すぎるが、計画が決まっても実行に移す時は、きちんと議論をするべきである。交付金ありきで進めるべきではない。

答 ①国全体では順調ではなく単純には解決しない。第2期では、次世代高度技術など、ますます進展する時代の潮流を捉え、柔軟かつ機動的に対応するために策定している。

「町民の生活を豊かに」はもちろんだが、この計画の最終目的は、人口増にある。

②計画策定の推進会議は公開している。

今後、議会での協議、また、パブリックコメントにより、住民の声を伺いながら進める。

③新たな政策として「関係人口を増やす」があり、新たな交付金も出て来ると思う。

当初予算にもあがる可能性もある。

補聴器購入に公的支援を

山本　和子　議員

問 耳が聞こえにくくなると、認知機能が低下し、社会的にも孤立し、認知症のリスクも高まると言われている。

難聴になったら、補聴器の使用が聞こえの改善にとっても大切だが、高額で年金暮らしの高齢者の方には手が届かない。2点、質問する。

①国は、聴覚障害の補正による認知機能低下の予防効果を検証するための研究を始めている。

補聴器購入への補助をする時が来ると思うが、町も購入に支援をするべきである。

②補聴器の購入には、耳鼻科の診療や専門的な認定補聴技能者との相談や調整が必要であり、大変な面がある。

耳鼻科の先生なども交えて相談会、交流会の実施や相談窓口を設けてはどうか。

答 ①国として公的な医学的根拠は、まだ確立されていない。

ただ、研究を開始しており、国の政策として、3年くらいの予定でやると判断している。

本町の三愛計画の調査で、外出を控えている理由に「耳が不自由」が7番目になっている。

今後、十分検討し対応策を講じていきたい。

②難聴の場合は、速やかに耳鼻科を受診し、適正な治療が必要である。

今後、高齢者が集まる機会を利用して、補聴器販売店や医療機関へ協力を呼びかけながら、町民周知の機会に結びつけたい。

また、社会福祉協議会主催の「ふれあい広場」での相談会や取次店もある。

ピロリ菌検査、除菌について

野村　恵子　議員

問 平成28年の時点では、道内9市町村だった中高生対象のピロリ菌検査が、平成31年には道内55市町村で実施されている。

中高生の若いうちに検査を受け、除菌を行えば、胃がんだけではなく胃潰瘍などの胃の病気の予防にも効果的である。

ピロリ菌検査を無料で実施し、陽性者には除菌の助成を本町でも実施してはどうか。

答 子供のピロリ菌除菌の是非については、議論が二分しており、欧米のガイドラインでは、無症状の感染小児に対する胃がん予防のための検査及び除菌療法を推奨していない。

日本においても、日本小児栄養消化器肝臓学会が、「小児期ヘリコバクターピロリ感染症の診断と管理ガイドライン2018」において、成人では胃がんのリスクを低下させるが、小児ではリスクを低下させる科学的根拠がなく、推奨しないという指針を示している。

抗生剤による除菌療法は、アレルギー疾患の発症リスクが高まる可能性など、無症状の小児に対しては慎重な対応が必要である。

現段階において、ピロリ菌検査の小児への実施については、国の方針や科学的根拠等を踏まえながら検討したいと考えている。

道の駅の防災拠点機能について

野村　恵子　議員

野村　恵子　議員

問 令和2年5月28日にオープンの運びとなる道の駅は、地域振興の拠点となる重要なインフラのひとつになっている。

また、近年、全国的に関心が高まっているのが、防災拠点としての機能である。

施設オープンに向け、道の駅の防災に備えた対応をどの様に考えているか。

答 防災に関しては、近年、全国各地で自然災害が頻発化・激甚化し、その備えが急務となっており、道の駅についても、新潟中越地震以来、防災拠点としての役割が注目されている。

地域防災計画に位置づけられた「防災道の駅」は、あらかじめ道路管理者と道の駅設置者等が、災害時における対応について協定を締結することや、災害を想定した訓練を行うことが重要とされており、計画時より防災拠点として機能するよう準備を進めてきている。

上士幌町中小企業融資の見直しについて

小椋　茂明　議員

小椋　茂明　議員

問 上士幌町中小企業融資は、中小企業の育成振興及び経営の合理化を促進し、事業運営の基礎となる金融の円滑化を図るため設けられたものである。

貸付状況は10月末現在、全体の融資枠3億円の内、約2億3100万円ほどとなっており、この制度がいかに利用価値の高いものかを物語っている。当然ながら貸付枠残は全体の2割程しかない。

又、負担の大きい保証料は全額補給だが、利子補給は金利1%台の現在、金利2%を超える部分しか対象とならない規則の為、当てはまらない。

そこで、

①貸付枠の拡大

②利子補給基準の見直し

以上2点について町の考えは。

答 本制度は、近年活用する町内事業者の方々の需要が伸びていることから、平成28年度に運転資金を1千万円に、設備資金を2千万円に貸付枠の増額を行い、保証料も全額補助する制度改正を行った。

平成29年度には、貸付総額を3億円に増やし、平成30年度には小口融資資金を加え制度改正を実施している。

1点目の融資枠拡大については、過日開催された金融懇談会において、町内事業者の設備投資が旺盛であることが確認されており、新年度予算において検討する。

2点目の利子補給基準の見直しについては、管内の状況も参考にしながら検討していきたい。

常任委員会開催状況

令和元年１１月～２年１月

【総務文教厚生常任委員会開催状況】

●令和元年第１２回総務文教厚生常任委員会（日時：令和元年１１月１４日）
議　事
(1) 所管事務調査
①その他総務文教厚生の調査に関すること
ア　行政側報告事項
（ｱ）消費税引き上げに伴う低所得者等に係る上士幌町プレミアム付き商品券事業実施状況について（保健福祉課）
イ　行政側協議事項
（ｱ）上士幌町第１号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例及び上士幌町第２号会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について（総務課）
（ｲ）再生可能エネルギー地産地消の取り組みについて（企画財政課）
（ｳ）生涯活躍のまちの取り組みについて（企画財政課）
（ｴ）消費税引き上げに伴う使用料等の見直しについて（企画財政課）※総文公開
（ｵ）北十勝介護認定審査会共同設置規約の変更について（保健福祉課）
（ｶ）上士幌町消防団条例の一部を改正する条例の制定について（消防課）
（ｷ）上士幌高等学校振興策の見直しについて（教育推進課）

●令和元年第１３回総務文教厚生常任委員会（日時：令和元年１２月１０日）
議　事
(1) 付託事件審査
①議案第６１号　上士幌町第１号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について　（令和元年１２月４日付託）
②議案第６２号　上士幌町第２号会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について（令和元年１２月４日付託）
③議案第６３号　地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について　（令和元年１２月４日付託）
(2) 所管事務調査
①その他総務文教厚生の調査に関すること
ア　行政側報告事項
（ｱ）帯広空港ターミナルビル株式会社株式に係る契約上の地位譲渡通知及び株式譲渡手続きについて（企画財政課）※総文公開
イ　行政側協議事項
（ｱ）第２期上士幌町人口ビジョン・総合戦略策定状況について（企画財政課）※総文公開
（ｲ）町内高度情報通信網の整備状況について（企画財政課）　※総文公開
（ｳ）ふるさと納税の取り組み状況について（企画財政課）　※総文公開
（ｴ）「株式会社　Karch」の取り組みについて（商工観光課）　※産経公開 (開催日 12 月 11 日）
（ｵ）公の施設に係る指定管理者の指定について（商工観光課）　※産経公開 (開催日 12 月 11 日）
（ｶ）道の駅整備について（商工観光課）　※産経公開 (開催日 12 月 11 日）
（ｷ）第三音更川橋梁保全・活用について（商工観光課）　※産経公開 (開催日 12 月 11 日）
（ｸ）上士幌消防庁舎設計業務について（消防課）　※総文公開
（ｹ）第２期上士幌町子ども・子育て支援事業計画の策定について（教育推進課）
② 地域医療と福祉の調査に関すること
・委員会中間報告書の取りまとめについて

【産業経済建設常任委員会開催状況】

●令和元年第１５回産業経済建設常任委員会（日時：令和元年１１月１５日）
議　事
(1) 所管事務調査
①公共工事の調査に関すること
②商工・観光振興の調査に関すること
③その他産業経済建設の調査に関すること
ア　行政側報告事項
（ｱ）JA 上士幌町育成預託センター整備に向けた取り組み状況について（農林課）
イ　行政側協議事項
（ｱ）再生可能エネルギー地産地消の取り組みについて（企画財政課）
（ｲ）生涯活躍のまちの取り組みについて（企画財政課）
（ｳ）消費税引き上げに伴う使用料等の見直しについて（企画財政課）※総文公開（開催日 11 月 14 日）
（ｴ）ナイタイテラス周辺整備について（商工観光課）
（ｵ）用地取得について（建設課）

●令和元年第１６回産業経済建設常任委員会（日時：令和元年１１月２７日）
商工会との意見交換（場所：上士幌町商工会館）

●令和元年第１７回産業経済建設常任委員会（日時：令和元年１２月１１日）
議　事
(1) 所管事務調査
①その他産業経済建設の調査に関すること
ア　行政側報告事項
（ｱ）帯広空港ターミナルビル株式会社株式に係る契約上の地位譲渡通知及び株式譲渡手続きについて（企画財政課）　※総文公開（開催日 12 月 10 日）
イ　行政側協議事項
（ｱ）第２期上士幌町人口ビジョン・総合戦略策定状況について（企画財政課）※総文公開（開催日 12 月 10 日）
（ｲ）町内高度情報通信網の整備状況について（企画財政課）※総文公開（開催日 12 月 10 日）
（ｳ）ふるさと納税の取り組み状況について（企画財政課）※総文公開（開催日 12 月 10 日）
（ｴ）上士幌町育成預託センター整備支援事業に係る予算補正について（農林課）
（ｵ）上士幌町農業技術研究センターの改修について（農林課）
（ｶ）「株式会社　Karch」の取り組みについて（商工観光課）参考人招致　※産経公開
（ｷ）公の施設に係る指定管理者の指定について（商工観光課）※産経公開
（ｸ）道の駅整備について（商工観光課）※産経公開
（ｹ）第三音更川橋梁保全・活用について（商工観光課）※産経公開
（ｺ）企業振興促進対策について（商工観光課）
（ｻ）上士幌町子育て支援・少子化対策住宅建設助成金等交付事業の実施状況及び事業の延長について（建設課）
（ｼ）上士幌町定住促進賃貸住宅建設助成事業の実施状況及び事業の延長について（建設課）
（ｽ）勢多環状線道路側溝補修事業について（建設課）
（ｾ）道の駅整備事業に係る工事の設計変更について（建設課）
②　商工・観光振興の調査に関すること

「※総文公開」：総務文教厚生常任委員会所管事項について、産業経済建設常任委員会委員も参加し議員全員で行政側の報告協議を受けているもの。
「※産経公開」：産業経済建設常任委員会所管事項について、総務文教厚生常任委員会委員も参加し議員全員で行政側の報告協議を受けているもの。

●第1回定例会　3月3日(火)　4日(水)　16日(月)　19日(木)　予定

令和元年第６回 上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】令和元年 12 月 4 日 ~ 12 月 20 日（17 日間）

※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名		議決年月日	表決	議決の結果
所管事務調査報告	【産業経済建設常任委員会調査報告】 公共工事の調査に関すること		令和元年１２月４日	－	報告済
同意第６号	教育委員会教育長の任命について　⇒　小堀　雄二　氏			賛成 10 反対 0	同意
議案第６１号	上士幌町第１号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について		令和元年１２月２０日		原案可決
議案第６２号	上士幌町第２号会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について				
議案第６３号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について				
議案第６４号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		令和元年１２月４日		
議案第６５号	上士幌町町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第６６号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第６７号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について				
議案第６８号	消費税及び地方消費税の税率の引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について			賛成 8 反対 2	
議案第６９号	上士幌町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について			賛成 10 反対 0	
議案第７０号	上士幌町消防団条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第７１号	北十勝介護認定審査会共同設置規約の変更について				
議案第７２号 第７３号 第７４号 第７５号 第７６号 第７７号	令和元年度上士幌町一般会計補正予算（第６号） 令和元年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第２号） 令和元年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号） 令和元年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第４号） 令和元年度上士幌町水道事業特別会計補正予算（第３号） 令和元年度上士幌町公共下水道事業特別会計補正予算（第２号）				
諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦について　⇒　佐々木　守　氏				適任
諮問第２号	人権擁護委員候補者の推薦について　⇒　髙嶋　幸雄　氏				
選挙第６号	選挙管理委員及び補充員の選挙	【選挙管理委員】 丹羽義徳氏・柏川秀明氏・児玉　孝氏・山田忠雄氏 ※令和２年１月２３日に選挙管理委員会が開催され、委員長に柏川秀明氏、委員長職務代理者に丹羽義徳氏が選ばれました。 【選挙管理委員補充員】 嶋木篤麿氏・髙嶋幸雄氏・佐々木恵氏・賀陽龍司氏	令和元年１２月２０日	指名推選	当選
委員会調査中間報告	【総務文教厚生常任委員会調査中間報告】 地域の医療と福祉の調査に関すること			－	報告済
意見書案第９号	日米共同訓練での道民生活と地域経済活動に配慮を求める意見書の提出について			賛成 6 反対 4	原案可決
議案第７８号	工事請負契約の変更について　⇒上士幌町道の駅外構整備工事（契約金額の変更）			賛成 10 反対 0	
議案第７９号	工事請負契約の変更について　⇒上士幌町道の駅外構整備付帯工事（契約金額の変更）				
議案第８０号	財産の取得について　⇒上士幌町道の駅券売機・POS レジシステム一式				
議案第８１号	財産の取得について　⇒上士幌町道の駅厨房機器等一式				
議案第８２号	公の施設に係る指定管理者の指定について　⇒株式会社 karch（道の駅かみしほろ）				
議案第８３号	令和元年度上士幌町一般会計補正予算（第７号）⇒２億 3953 万８千円を追加し 103 億 2627 万３千円に補正。				
監報告第６号	定期監査報告について			－	報告済

●予算審査特別委員会　3月5日(木)　6日(金)　9日(月)　予定

◆「町民と議員の意見交換会」でのご意見等について

令和元年１０月２９日に開催された「町民と議員の意見交換会」では、沢山の貴重なご意見を頂きました。その場でお答え出来るものはお答えをし、ご理解を頂けるよう努めると共にその場でお答えできないものについては、町に確認・調査等させて頂くことといたしました。

つきましては、意見交換会で出されたご意見等についての調査結果を報告いたします。

【光ファイバー網の整備について】

〇趣旨

災害に非常に弱い設計になっている、このままの設計であれば工事の中止を求める。

◆調査結果

令和元年１２月１０日に開催された総務文教厚生常任委員会において、町担当課から説明があり、指摘のあった部分を改善した設計に変更し、工事を行う旨報告がありました。

【ごみ収集箱の設置について】

〇趣旨

ごみをストックする収集箱を設置してほしい。

◆調査結果

町担当課から、「収集箱の種類や設置方法、更に管理をどうするか等課題も多く、現状では難しいと考えています。」との回答がありました。

議員さんのひと言

早坂　清光 議員

昨年の選挙で２期目の当選をさせていただきました。初心を大切に活動してまいります。

今、町は地方創生の一環として新会社を設立、道の駅などの施設整備も進めています。

私ども議員は各計画や予算提案の都度、内容の審議を行い可否の議決をしていますが、今後はその定期的検証も大切と思っています。

こうした中、身近な生活環境や諸活動に関わるご要望やご意見もお聞きしています。今後の議会活動で生かしてまいりますので、引続き皆様のご意見等をお聞かせ願います。

小椋　茂明 議員

早いもので議員として９か月が過ぎました。

この間、３度の定例会、２度の臨時会、１７回の常任委員会や各協議会等を含め、色々な経験をさせて頂きました。

その中で見える議会を心掛け、議会だよりに常任委員会の開催状況を新たに掲載する事を実現しました。

又、２度の一般質問でも町民の声を代弁して政策の実現に結びつけ、やりがいを感じる場面も経験をしました。

これからも町民目線の姿勢で議員活動を精力的に行っていきたいと思います。

議会だより
編集特別委員会

委員長	副委員長	委員	委員
馬場　敏美	山本　和子	小椋　茂明	中村　哲郎
杉山　幸昭			

ぎかい日誌　令和元年１２月～令和２年２月

【１２月】

４日◆第６回定例会（１日目）
　　◆議員協議会
１０日◆総務文教厚生常任委員会
１１日◆産業経済建設常任委員会
１６日◆議会運営委員会
２０日◆第６回定例会（最終日）
　　◆議会全員協議会
　　◆議会だより編集特別委員会

【１月】

２０日◆議会全員協議会

【２月】

４日◆議会運営委員会
１８日◆総務文教厚生常任委員会（議員公開）
２０日◆総務文教厚生常任委員会
２１日◆産業経済建設常任委員会
２５日◆議会全員協議会
　　◆議会運営委員会